令和３年２月８日

令和３年度当初予算説明資料

番号	25
事業名	①根木御麻生薗線道路改良事業費 ②東出線道路改良事業費
予算額	①50,000 千円（工事請負費　42,000 千円、用地費等　 8,000 千円） ②34,500 千円（工事請負費　20,000 千円、用地費等　14,500 千円）
特定財源	社会資本整備総合交付金 ①27,500 千円　②17,250 千円 合併特例事業債　　①21,300 千円　②16,300 千円
事業の概要	根木御麻生薗線及び東出線の事業化 ①計画延長 L=200m について、幅員 7m へ拡張及び法面保護を実施する。 ②計画延長 L=350m について、幅員 6m の道路新設整備を実施する。
事業の背景など	国道 166 号と県道御麻生薗豊原線を繋ぐ根木御麻生薗線は、市内外を問わず大型車両の通行も多い重要路線であり、H29 年や令和２年の台風では、法面崩落が発生し 9~11km の迂回を余儀なくされた経緯があり、残る未改良区間について、事前防災としての法面対策等を実施する必要がある。 また、東出線の新設道路整備は、飯高町宮前地区の指定避難所である宮前小学校と飯高中学校へ通じる現在の路線が、急勾配かつ幅員が狭小であり、かつ土砂災害警戒区域に含まれており、有事の際に避難が困難であることが想定されるため、安全な避難路及び物資輸送路を確保するための路線を整備する必要がある。
目的・効果など	①道路拡幅により安全かつ円滑な交通アクセスの向上及び法面対策により山腹崩壊等を未然に防止し、発災時の被害を最小限に抑える。 ②有事における指定避難所への、安全なアクセス道路が確保されるだけでなく、通学時の児童の安全及びスクールバスの円滑な通行等が確保される。
事業スケジュール	①R3～5 年度で整備　総事業費 200,000 千円　（予定） ②R3～6 年度で整備　総事業費　80,000 千円　（予定）
添付資料	位置図（根木御麻生薗線道路改良事業費、東出線道路改良事業費）
備考	なし
担当課	建設部　土木課（道路・橋梁係）　電話 53-4146